

やなせがわ

広報



(アジサイ)
第 29 号
発行
2009 年 6 月 7 日
柳瀬川町内会
広報部

40 年前って、ごころは どんな様子でしたか？

古老と古参の会員に聞く 柳瀬川町内会前史

柳瀬川町内会の最年長者である佐々木正四郎さん(7班)と、この町内に転居して来たのが現会員中で最古参と思われる藤原百合子さん(6班)のお二人に、昔日のよもやま話をお聞きしました。

長くここにお住みのみなさんは記憶の再確認に役立て、入居なさって

藤原さん



佐々木さん



日の浅い方はこの土地にどんな歴史があったのかをご確認いただき、この町内会への愛着をいっそう高めてくだされば幸いです。

なお、この日(5月16日)、お二人にお話を伺ったのは、広報部の川口・奥村・杉原の3名です。

広報：佐々木さんは先日のお花見にもご参加いただいたし、いつもお若いですね。

佐々木さん(以下敬称略)：うん、いつも行くデイサービスに生意気な奴(笑)がいてね。そいつが、「俺は昭和元年生まれだが、あんたはいくつだい」って見下したように言うんだよ。こちらの歳を知ってびっくりしてたけどね。

広報：そりゃ、びつくりしたでしょうね。たしか佐々木さんは大正の前半でしたよね。

佐々木：そう、大正4年生まれだから、次男坊なのに正「四」郎なんだよ。

広報：あ、ご兄弟が三人っておっしゃっていたから変だと思っていましたが、そういうわけでしたか。じゃ

あ、卯年ですね。

佐々木：いや、辰年だよ。

広報：え、アレレ、干支が合わないですよ。(広報注：大正4＝一九一五年は卯年、辰年なら翌年)

佐々木：そうなんだよ。昔は届けなんていい加減なもんだったよ。(というわけで、大正5年が正確な生年とすれば、今年で満94歳) 藤原さん(以下敬称略)：田舎は特にな。私は湯沢生まれで小野小町譲りの美貌だし(笑)、佐々木さんは六郷町(現在は美郷町)だからハンサムなんだよねー。

広報：お二人ともたまたま秋田県のお生まれなんですね。

佐々木：うん、中学を卒業して東京に出てきてからほとんど帰ってないけどね。もう親族は誰もいないし。徴兵検査を受けると



き（70年ほど前）に帰ったくらいかなあ。

広報：そうそう、兵隊ではやっぱり中国方面でしたか。

佐々木：いや、秋田で17連隊（陸軍）にとられてね。南方に持っていかれたよ。終戦まで向こうで生き延びて、昭和22年になんとか無事に広島の高尾に上陸さ。2月のことで、南方から夏着のまま帰ったので、あの寒さだけは今でも忘れないよ。

広報：それで都内で仕事（自動車部品の製造）を始めて、今の工場を兼ねたご自宅をあそこに建てたのはいつだったんですか。

佐々木：昭和45年だったと思うよ。周りはなーんにもない野原だったけど、藤原さんのところはもう住んでいたっけな。

藤原：そう、うちは昭和43年の3月に来たからね。今の土手とうちの間はまったくの草ぼうぼうで、普通の蛇だけじゃなく、マムシだって木に巻きついてるのを見たことがあるよ。カブトムシもいっぱいいたしね。

佐々木：ああ、うちの犬が夜中に蛇に頭をかまれて、怒って吠えていたっけなあ。

藤原：うちの窓から川（柳瀬川）を見ると土手が見えたけど、それは向こう岸のものでね。こっち側はなんにもないのよ。藪をかき分けていくといきなりストンと川でね。少し下流では小学



生が落ちておぼれた事故があったよな。

佐々木：うん、幅は今みたいにじゃなかったけど、底はズブズブだね。ニュータウンを作るために市が川をさらって、その土砂をニュータウンの埋め立てに使ったんだよ。おかげでこちら側に堤防もできたし、駅前の駐輪場用地も鹿島建設から寄付してもらえたんだよな。

広報：あ、そうか。佐々木さんは部品の仕事をやめたあと、あの駐輪場でシルバーで働いていましたもんね。お仕事はおいくつまでなされたんですか。

広報：ところで、その熱々の藤原夫妻がここに越してきた41年前は、藤原家のスイートホーム以外はどうな様子だったんですか。

佐々木：70歳（一九八五年）だよ。あの仕事をやめてすぐに家内が亡くなったけど。



藤原：うちの班（6班）の一角は池袋にあった建設会社が建て売りした物件でね。うちよりも前には高松さんや井村さん（ご両名ともすでに転出）が住んでいたんだけど、当時住んでいた人で今残っているのはうちだけ。

広報：そうそう、奥さん、おいくつでしたっけ。

広報：ああ、なんだか懐かしいお名前ですねえ。

佐々木：63歳だったよ。かわいそうに、ちよつと苦しい病気だね。もう、うちに帰りたいと言っていたんだけど…。

藤原：ねええ。それで今の6班の並びができたあと、佐々木さんや奥村さんの路地（7班）に家ができて、それから今の5班の路地という順番だったね。

広報：仲のいいご夫婦だね。うちの窓から佐々木さんの玄関先が見えたんだけどね。いつも手をつないでじゃれ合っていたよな。

広報：そうそう。うち（奥村）は昭和45年6月に住民登録をしたんだけど、そのときは6班の一角以外はなんにもなくてね。今の2班・3班のところは子どもが野球をする野原

藤原：ママママママ、あれはほら、ほかの車が来ないかどうかを見てやらなくちゃ、ね。

佐々木：うち



は奥村さんより少し前に引越してきたんだつたね。町内の真ん中の通りも泥んこ道で、雨のあとは長靴がなければ歩けなかったし、表の柏通りだって舗装はされてなくてね。

藤原… そうだったね。うちの周り
はなんにもなくて、窓からまっすぐに富士山が見えたものよ。

佐々木… ホントに見晴らしが良くつてね。なんせなんにもなかったからなあ。夜は本当に真っ暗で、どうしてこんなところに引越してきたかと反省したもんだよ。

藤原… 街灯なんてなかったしね。ほんんと、今は暮らしやすくなったわよ。ここまで来るのに、代々の町内会長さんや執行部の人たちはすごく苦労したんだよね。

広報… そうそう、あの6m道路を作るときだって、用地の寄付ではいろいろと揉めましたよね。倉田さん(当時の会長)がずいぶん苦労したんですよ。

佐々木… そうだよ。町内への入り口だつて狭くてね。今なら建築許可もおりない場所だったんだから。それがこうして立派な会

館までできて、良かったよなあ。昔はウチの前で明かりをつけて飲み会をやったもんな。

広報… ほんと、ゴザ敷きでよく飲みましたね。HさんとかSさんとか、もうお酒が大好きでしたもんね。

佐々木… まあ、酒はほどほどがいけだな。でもこないだの花見にも、自分が知らない若い人が何人かいて、うれしかったな。

藤原… そうだね。昔に比べれば顔を知らない人が少し増えたけど、マンションの人もよく出てきてくれるし、いい具合だよ。

広報… はい、飲み会の多さも志木の町内会で有数のようだし、広報を定期的に出しているのは非常に珍しくて、市役所でもほめてくれていたらしいですよ。



藤原… なーんだ、私たちのインタビューじゃなくて広報部の自慢だったの、きょうは…(笑)。
広報… いえいえ、そうじゃなくつてですね(モゴモゴ)…。では、佐々木さんがお疲れになるといけない

今回のインタビューに登場したできごとや関連事項の年表

西暦	元号	月	日	できごと・状況
1966	昭和41			当町内地区が大雨被害で水没し、自衛隊が出動
1967	昭和42			
1968	昭和43	3		6班・藤原さん転入
1969	昭和44			
1970	昭和45			7班・佐々木さん転入
		6	23	7班・奥村さん転入
1971	昭和46			
1972	昭和47			
1973	昭和48			
1974	昭和49			当地区の小学生は、この年まで志木二小に通学(現在のセイムス付近まで親が出迎え) 現在の2班・3班部分にはまだ家がなく、三角広場(子どもの遊び場)
1975	昭和50			志木三小設立・開校(志木中が新築移転したあとの校舎を利用)、大明電機さん開業
1976	昭和51			
1977	昭和52			2班・川口さん転入、志木ニュータウン着工(完成は1988)
1978	昭和53			
1979	昭和54	11	8	東武東上線「柳瀬川駅」開業
1980	昭和55			
1981	昭和56	5		柳瀬川町内会結成式(第三小学校講堂)、87世帯 初代会長・小沢、副会長:矢嶋
1982	昭和57			
1983	昭和58	5		矢嶋会長(2代目)、副会長:小島
1984	昭和59			ソフトボールチーム「柳瀬川ブルース」結成 柏町6丁目テレビ共同受信施設組合(飛栄産業)
1985	昭和60			
1986	昭和61	5		倉田会長就任(3代目)、副会長:小島・野島
1987	昭和62	3	25	6メートル道路(町内中央通り)舗装完成

ビートルズ来日
(1966年6月)



ロッキード裁判
(1981年10月)



国鉄民営化
(1987年4月)

ので、きょうのところはここまでにいたしましょう。お二人とも、きょうは大変にありがたうございました。

お歳をまつたく感じさせない佐々木さんのシャープな語りと、藤原さんの秋田訛りそのままの暖かなお話に、あつという間の2時間でした。

今年度の活動方針

柳瀬川町内会・会長 竹前 栄二

平成21年度の活動がスタートしました。今年度は、特に「小地域サロンの充実」と「大排水の環境改善」に力を入れていきたいと思っています。

町内会館が完成して、早や一年になります。会館ができた直後から、「小地域サロン」を立ち上げました。

これは町内会員の気軽な茶話会で、持参のお菓子でお茶を飲んだり、カラオケに興じたり、木曜日の午後のひとときを自由に楽しんでいます。まだお出でになつたことのない方も、ぜひ一度お立ち寄りくださるのをお待ちしております。



前年度はこの会合をほぼ毎週開催してきました。この

実績をもつて社会福祉協議会から認定をいただき、助成金を受けることができました。

これからの時代は、超高齢化社会。特に東京に近い志木市は各地からの転入者が多く、地域コミュニティが希薄化しているといわれます。町内会や自治会の加入率も減少しているそうです。背景には高齢者の単身住居の増加、ライフスタイルの多様化などがあげられます。

町内会や自治会は世界的にも類を見ない組織であり、盆踊りや運動会など住民同士の親睦をはかる活動や、防犯・防災対策、ゴミの減量をはじめ、身近な生活にかかわるさまざまな問題解決に取り組んでいます。中でも市民の最大の関心事である安全・安心の街づくりにおいては、見守り効果で貢献していると考えられています。

また、これからの社会はお年寄りを地域社会で支えることが求められ、地域の課題を自分た

ちで解決することが必要とされるなど、町内会・自治会の役割は増すばかりです。

人は、何らかの形で社会とかわりをもつて生きています。特に隣近所は、「遠くの親戚より近くの他人」という言葉があるように、親しくしていれば、いざ何かがあったときに大きな力となります。

大きな会合に頼るより、小さな会合を地道に継続することによって、お互いの信頼関係が生まれてきます。現在の「木曜・小地域サロン」から、趣味の会合や気の合う仲間の集まりなどが成長していけば大成功であると思います。

次に「大排水の環境整備」ですが、前年度から、城町内会の人たちとの会合を重ねてきました。先方の擁壁沿いにお住まいの方々とは意見に若干の食い違いも出ています。今後も粘り強く細かく意見を吸い上げ、お互いに一番良い選択肢は何か、さらに協議を重ねていきたいと思っています。

関係者も多いし費用もかかることで、一年や二年で解決できる問題ではないのですが、行動を起こさなければ何も進みま

せん。皆様のお力を借りて、行政を巻き込み活動してまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

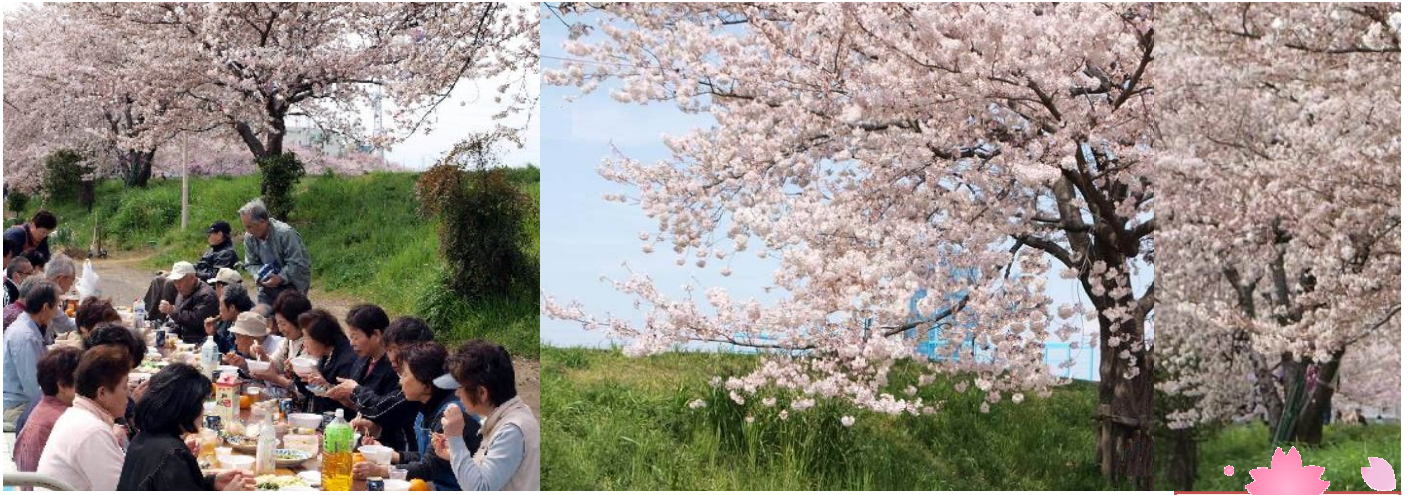
☆☆



【町内会行事】

今年も新旧役員交流会が5月16日に行われ、24名のご参加をいただき、引き継ぎ連絡と情報交換が親しく行われました。

☆☆



お花見に 参加しました

3班・川北陽子

ここ柏町に越してきて迎える2年目の春。柳瀬川町内会の恒例行事のひとつである「お花見」に、初めて参加させていただきました。

今年はお花見の開花が例年より早く、お花見の日（4月5日）までには桜の花も散り出しているのではないかとちょっと心配もしていました。ところが桜も私たち地元の町内会のお花見の予定を知っていたようで、しっかりととお花見の日程に合わせて満開の花びらを用意してくれていました。

用意といえば、長テーブルに並べられたお弁当やおつまみetc.の数々。満開の桜にも負けない賑わいで、お酒を飲めない私も十分に楽しむことができました。

また、晴天とはいえ4月の上旬。ちよつぱり肌寒さを感じる体ありがたいけんちん汁の温かさ。役員ならびにお花見の準備に携わられた皆さま、ありがとうございました。

これまで町内の行事になかなか参加できずにいたため、今回参加された皆さんの顔と名前がまだ分からない状態で、お花見にもかかわらず少々緊張していた私と夫でしたが、皆さんに気さくに声をかけていただき、大変うれしかったです。

当日は天候にも恵まれ、柳瀬川沿いを多くの人たちが歩いてお花見をしていました。しかし、そんな人たちに比べると、私たちはシートにテーブルでのんびりと食事をしながらのお花見で、この町内の特典のひとつを満喫することができた一日でした。

二次会のカラオケも含め、お花見に参加された皆さまに感謝しております。

☆☆





ネモフィラの丘へ

4班・多田 八重

5月の23日。町内会の日帰り旅行がありました。

迎えるバスが町内会の入り口まで乗り入れてくれました。

まずは、たくさんのお菓子と飲み物をいただきました。皆さんがそろったところで、新緑の中、バスは出発しました。

バスの中では、皆さんそれぞれ話を花を咲かせて、車中は楽しい雰囲気になりました。

走ること2時間、新緑がキレイな海浜公園(※1)に着きました。

ここでは、広い花畑を45万本のネモフィラ(※2)の花がライトブルーに染めあげていました。このネモフィラという花は、直径は2cmぐらいで、草丈はせ

いぜい20〜25cmぐらいだったと思います。

サイズは小さいけれども、可愛くて色がキレイです。ずっと見ていたら、きつとお客様に見てもらいたい気持ちで一生懸命に咲いているように思えてきました。本当に素敵な花で心に残りました。

そのほかに、魚市場、お酒の蔵元(※3)、益子焼き(※4)なども見て回りました。

役員さん方の行き届いた準備にお礼申し上げます。ありがとうございました。 ☆☆

(※1) 国営・ひたち海浜公園 茨城県ひたちなか市

(※2) ネモフィラ・メンジージー、またはネモフィラ・インシグニス、和名：瑠璃唐草(るりからくさ) 八ゼリソウ科ルリカラクサ属

(※3) 清酒「燦爛(さんらん)」醸造元：外池(とのいけ)酒造店 栃木県益子町

(※4) 益子焼窯元共販センター 栃木県益子町



ラウンドダンスを 楽しんでいます

1班・小島さく

毎週金曜

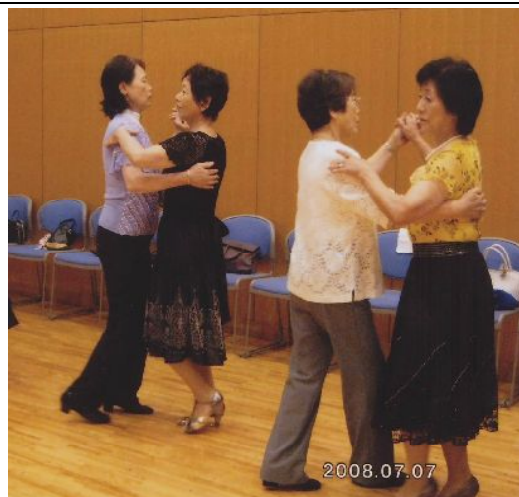
日に柳瀬川町
内会館を使っ

てラウンドダ
ンスのサーク
ル活動を楽し
んでいます。サ
ークルの名前は

「R・Dアモーレ

志木」と言い、メンバーは現在
12人(女性だけ)です。サーク
ル名の最初のR・Dとはラウン
ドダンスのことです。

ラウンドダンスと言っても
ご存じない方が多いのですが、
アメリカで生まれて、今は世界
中で愛好されています。社交ダ
ンスを基礎としています。ラ
ウンド状(円)になって踊ること



や、キューイングという指示の声
がけのあることが特徴です。

ワルツ、タンゴ、ジルバなど、
各種の音楽を使うこと、あるいは
はステップなども社交ダンスと
同じです。ただ、相手を移動し
ながら全員と踊るところが社交
ダンスとの違いで、メンバーと
一体感が持てて、とても楽しい
ダンスです。男女のペアが基本
ですが、私たちのように女性だ
けの場合、半分の人が男性役を
つとめます。

町内の人に誘われて始めま
したが、今は町内からの参加は
私だけになりました。健康増進
のためと思って62歳のときに

入会して8年目になりますが、
メンバーも一緒に歳をとり、平
均年齢が70歳という高齢者サ
ークルになっています。そんな
わけで、英語でライト・レフト
などが出るキュー(指示)を理
解するのが大変で、体だけでな
く頭もフル回転です。

何度も何度も繰り返しなが
らの練習でやっと覚えられるだ
けに、その達成感がたまりませ
ん。挑戦する気持ちも高まるし、
頭も体も使うので、老化防止に
は一番とメンバーのみんなは練
習に励んでいます。

とにかく練習のときはみん
なの表情が明るく、衣装も派手
ですから、楽しいことこの上も
ありません。メンバーの見た目
も気持ちも、若さがあふれてい
て、これからもずっと続けてい
こうと考えています。 ☆☆☆

※なお、6月は第2、第4の金曜
日に入会希望の方の体験会を留意
しています。私たちと一緒に頭と
体を動かしてダンスを楽しんでみ
ようという方は、どうぞご遠慮な
く町内会館へお出でください。

アモーレサークル合同パーティ
(2003年4月)



体験時間は、各日
とも午後1時30
分~3時です。ご
参加のときは上
履きとなる運動
靴を持参してく
ださい。

もしご入会の場合、入会金が1,000円、月会費は1,100円です。また、
お問い合わせは、090-2471-1812(小島)へお願いいたします。

譲ります & 譲ってください

広報で初の試みのコーナーです。出品していただいた皆様にはあらためて厚く御礼申し上げます。

なお、出品募集のチラシでは「譲渡交渉はご本人同士」としていましたが、面識のない人への連絡のためらう方もあろうかと考え、次の日程で出品物を町内会館に展示することといたしました。

当日、お目当ての品を手にとつて確かめた上で、希望用紙を投票してください。希望者が複数の場合は広報部で抽選をしますが、当選の方は、後日こちらから譲渡のご連絡をいたします。

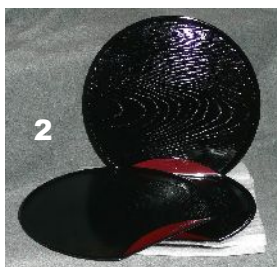
《展示日程》

6月11日(木) 14時～17時
6月12日(金) 17時～18時
6月14日(日) 15時～17時



【出品番号1】
手付ボール2
点セット(19
cm・23cm、本
体・ホーロー、
蓋・樹脂、未
使用品)

【出品番号2】
多用盆(5枚
セット、長径
25cm、ABS
樹脂製、未使
用品)



【出品番号3】
碗(5
個セット、直
径13cm、黒
地に花柄、A
BS樹脂製、
未使用品)



【出品番号4】
ワンタッチメリー



ロディ入り、新品同様)



【出品番号5】
萩焼角皿(布目、
24cm角、木
箱入り、未
使用品)



【出品番
号6】
キュウ
リネツ

ト(胡瓜や朝顔を絡ませる園芸
資材、24cm編目1.8m×6m、
未使用品)

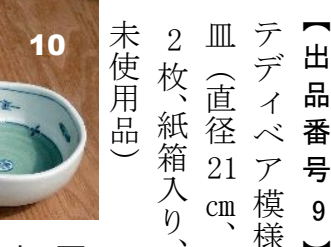


【出品番号7】
金襴手小鉢・
小皿セット
(各5個、小
鉢直径11cm、
小皿直径9
cm、木箱入り、
未使用品、2
セットあり)



【出品番号8】
梅

花型小鉢(直径9
cm・深さ7cm、箱
なし、未使用品)



【出品番号9】
テディベア模様
皿(直径21cm、
2枚、紙箱入り、
未使用品)



【出品番号10】
七福神模様皿小
鉢(直径14cm・
9cm、各2枚、
紙箱入り、未使
用品)



【出品番号11】
大理石柄練り込
み小鉢(有田
焼、直径13
cm・深さ3cm、
5枚セット、
紙箱入り、未
使用品)



【出品番号12】
コーヒーカー
プ・ソーサーセ
ット(5客セット、
紙箱入り、未使用品)

《出品者》1～3…5班・高山、
4…2班・川口、5～6…5班・杉
原、7～12…5班・山口(敬称略)

町内会からの

新年度の詐欺

振り込め詐欺がやや沈静化する一方で、常に新しい詐欺の手が開発され、我々をだまそうと狙っています。今年になって危険が増しているのは「長期使用製品安全点検制度」という国の新制度を悪用した手です。

この制度自体は、例のガス湯沸器事故を受けて制定されたもので、今年4月からスタートしています。次にあげる製品をあらたに購入したときは、メーカーに所有者登録をして、必要な点検の知らせを受けることにな

長期使用製品安全点検制度の対象製品

- 屋内式ガス瞬間湯沸器
- 屋内式ガス風呂釜
- 石油給湯器
- 石油風呂釜
- F F式石油温風暖房機
- ビルトイン式電気食器洗機
- 浴室用電気乾燥機

お知らせ

ります。

この制度を盾にとり、メーカーの社員を装ってこれらの製品や関連しそうな製品を点検し、その費用を求めるとの詐欺の口です。本来は、こちらから依頼しなければ点検員が訪問して来ることはありません。

また、この制度は新規に購入した製品を登録するだけで、過去に買った製品の点検を義務づけるものではありません。くれぐれも詐欺の口車に乗ることがないように気をつけましょう。

家電リサイクル

これまでのブラウン管テレビなどに加え、今年4月からは液晶テレビ・プラズマテレビと衣類乾燥機が家電リサイクルの対象機器となりました。

これらの家電製品は、勝手に捨てることはもちろん、市の粗

大ゴミに出すこともできなくなりました。廃棄については、お店にリサイクル料金(二、五二〇円)、対象製品による)を払って引き取ってもらうことになります。

液晶テレビ・プラズマテレビ

衣類乾燥機(電気・ガス)

従来の対象製品

ブラウン管テレビ

エアコン

冷蔵庫・冷凍庫

洗濯機

火災報警報器

火災による死者の実に85%が、一般の住宅火災で犠牲になっています。そのうちの6割は65歳以上の高齢者で、就寝中の

逃げ遅れが目立ちます。



過去10年の統計では、警報器が設置されている場合、死者が1/3に減少するデータが得られています。

自分や家族の命を守るため、未設置でしたら早めに備えを固めましょう。

警報器は寝室すべてと寝室につながる階段の天井につけることが義務づけ(志木市は去年6月から)られています。警報器には煙感知型と熱感知型がありますが、寝室や階段には煙感知型を設置します。

新会員の紹介



5班 石川 博美

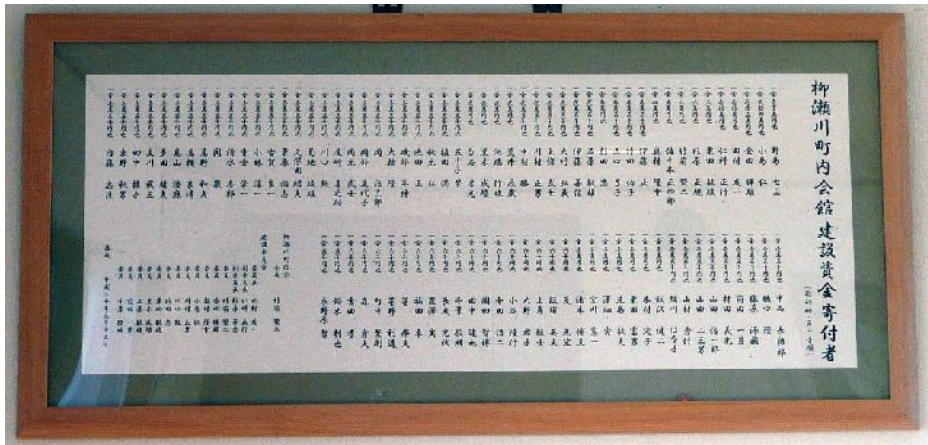
今年、この柳瀬川町内会に妻と私2名で転居して来ました。石川と申します。どうぞよろしくお願いたします。

☆☆



設資金寄付者の芳名額が、この春に完成しました。

**芳名額が
できあがり
しました**
町内会館の竣工から1年がたち、建



名簿の内容は会館運営委員によつて慎重に確認・検討されたあと、川口さん・杉原さんの協力で制作していただきました。また、額装は専門の工場に直接発注したので、格安の費用で立派なものができあがり、お陰さまで町内の大切な記録をこのように残すことができました。

額は会館集会所の北側の壁に掲示してありますので、会館ご利用の折にはぜひ一度ご覧ください。

会館運営委員会
委員長 田村友一

ホワイトボードが入りました

ホワイトボードが会員からの寄付で設置されました(4月29日)。会議や集会するとき、ご自由にお使いください。

カーテンがつけました

集会所の窓にカーテンがつけられ(5月初旬)、部屋の雰囲気柔らかくなりました。夏の西日対策にもなりそうです。



編集後記

● 広報夏号の制作も無事終え、ホツトとしています。興味を持って読んでいただき、ありがとうございました。

いつもそうですが、広報発行で一番心配するのは原稿が集まるかどうかです。その点、当町会の皆さんの暖かいご協力で今回も難なく集めることができました。大変感謝しているところで、ありがとうございます。

原稿を引き受けてくださった方々には、非常に鬱陶しくまた苦痛に感じられた方もいらつしやったかもしれませんが、お許しいただきたいと思えます。

広報はいつでも自主的な寄稿をお待ちしています。ただ、現状ではそれがなく、やむなく指名させていただいています。次回は「あなた」のところへ依頼に参りますので、そのときはどうかよろしく願います。

次号は年内に発行したいと思えます。(K)

● 広報へ原稿をお寄せくださった方々、たいへんありがとうございます。また、お二人の方からはこの町の

そもそのころをいろいろお聞かせいただきました。

人の世は昔があつて今、今日があつてこの先、お隣同士が毎日挨拶を交わして、心穏やかに暮らし、お互い健康で、幸せに長生きする。

そんなことができると、「広報」の仕事を仰せつかつているつもりです。(O)

● 第20号(1995年)の多田初枝さん以来、14年ぶりとなるインタビューを試みました。

ときどき断片的にうかがうことのある町内の古い歴史ですが、こうしてまとめて聞くと一つの物語となる気がして、楽しい「役得」の時間でした。(S)

広報やなせがわ・第29号 編集担当者

柳瀬川町内会 広報部
部長 川口 勲
委員 奥村 隆重
委員 杉原 正規

「広報やなせがわ」は、紙媒体の配布以外にも電子メールでの配信(PDF形式・カラー)をしております。受信をご希望の方は、「お名前と班名」をご記入の上、次のアドレスにメールしてください。 masakisugi@nifty.com